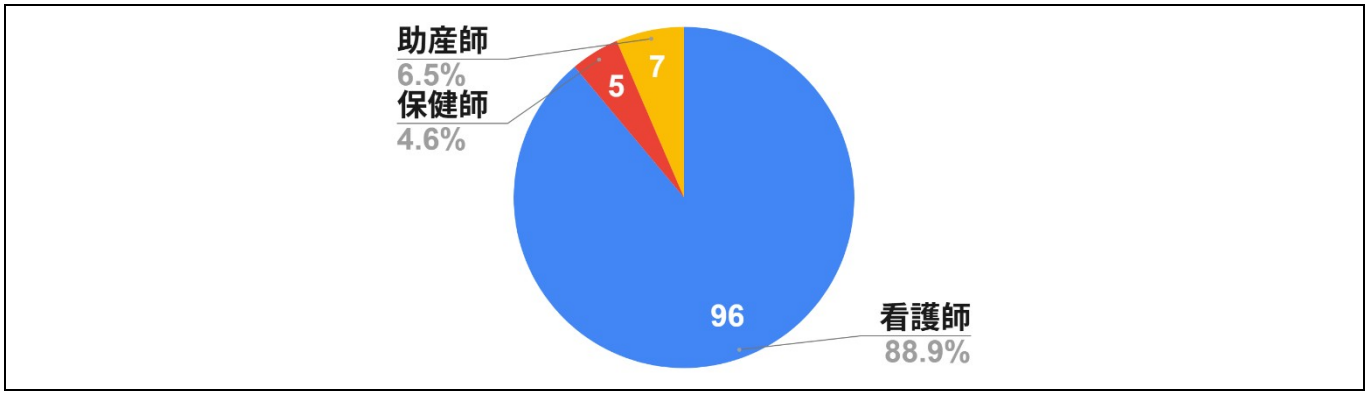
『2025年度 札幌第１支部 支部大会・講演会』 アンケート集計結果

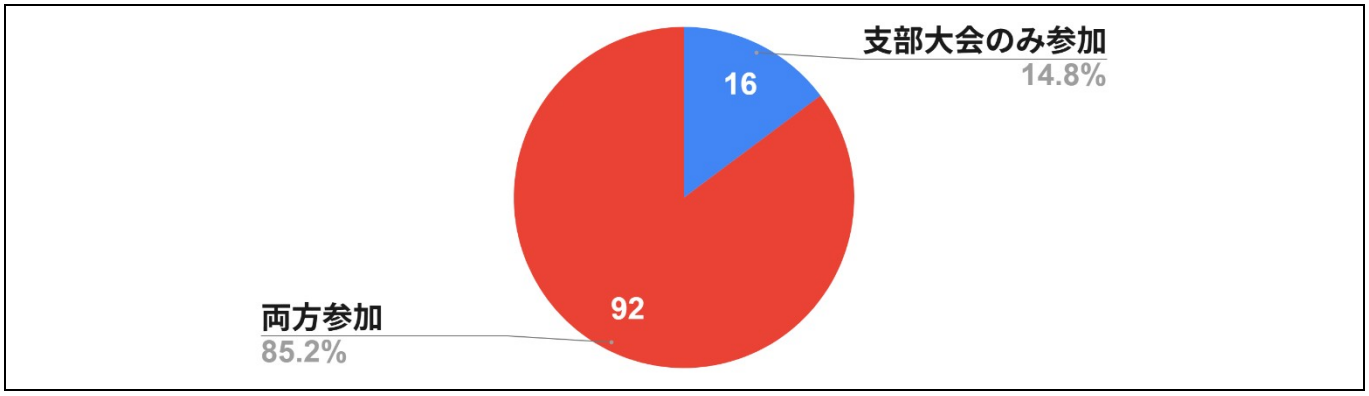
札幌第１支部

開催日時 ： 2026 年２月 14 日(土)　13:00～15:45
テ　ー　マ ： 心のしなやかさを育み、わたしもあなたも幸せに
～心のセルフケアとウェルビーイング～
講　　師 ： 中岡　千香子氏(小春日和主宰　EMA メンタルトレーナー)
開催方法 ： 対面研修
申込人数 ： 166 名
参加人数 ： 講演会のみ：５名　　支部大会のみ：21 名　　両方参加：141 名
回答人数 ： 108 名

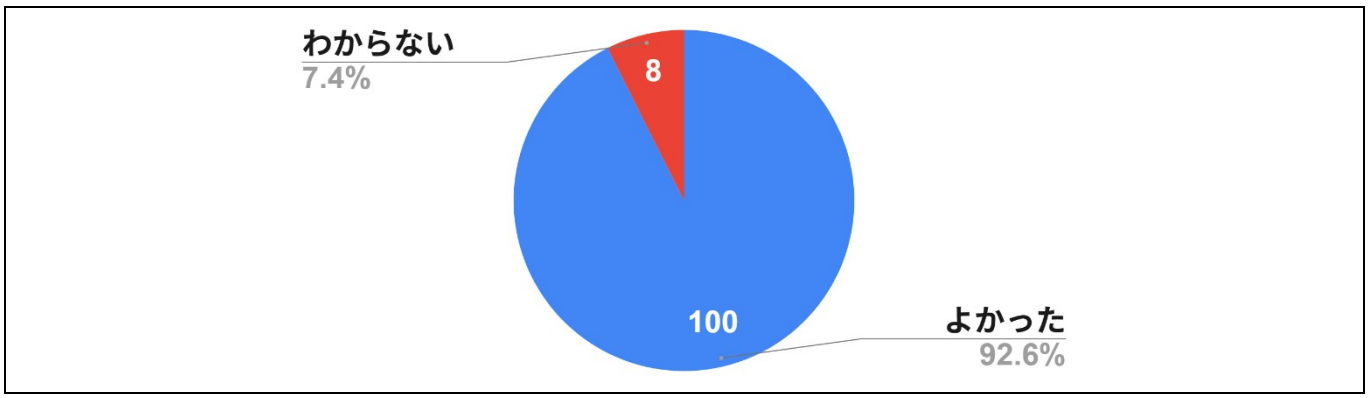
1-1. 職能



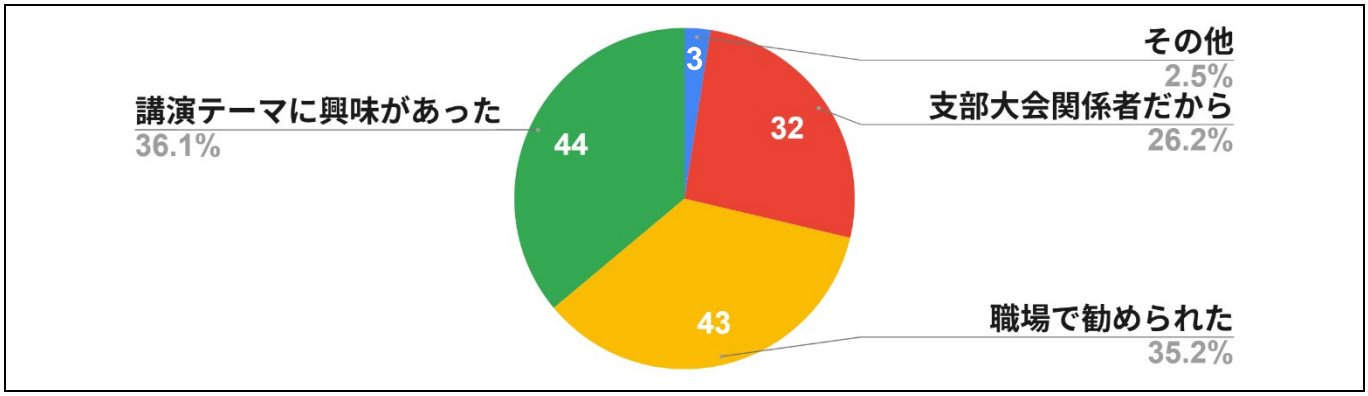
1-2. 参加状況



2. 運営について



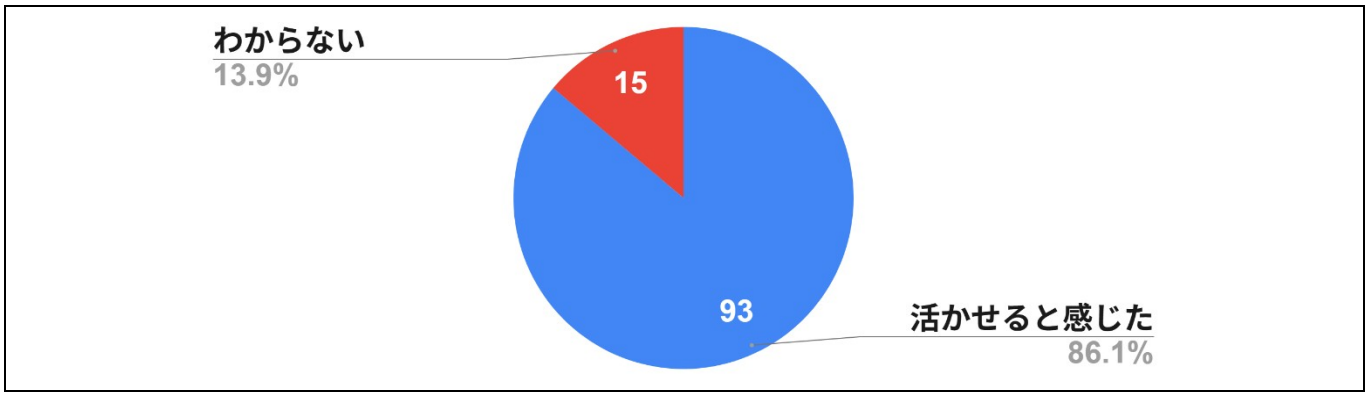
3. 本日の参加理由について教えて下さい(複数回答)



＜その他 ：3 件＞

- 看護協会からの依頼で
- 支部の運営に参画するため
- 支部の運営状況を知るため

4. 講演内容について、今後に活かせると感じましたか？



＜活かせると感じた＞

- 自分で自己効力感を上げられることを知った
- アファメーションは今日からできると思った
- 普段、すみませんとよく言っている自分に気づいた。
- 普段のスタッフ育成に、是非生かしていきたいと思いました。
- ウェルビーイングについて現場や私生活でも活かす事が出来そうだからです
- 毎日ポジティブな発言をして自分に自信をもってスタッフに関わっていきたいと思いました

＜わからない＞

- 出席していないため

5. 講演会の感想をお聞かせください。

- アファメーション意識したいと思った
- 自己の振る舞い次第で変化すると思いました。
- 共感でき、取り組んでみようと思える内容だった
- 興味深い内容で、先生の話も聞きやすかったです。
- メンタルサポーターに興味が湧きました。今日からできる事やってみようと思います
- 関心を持って関わり、良いところを見つけるアンテナを張る大切さを感じました。
  ありがとうございました。
- 悪口で良い事は起きない事を再認識、育ち方にも影響される事、人を変えるためには自分か変わらなければならないと思いました。日愚痴っている自分に気付かされました。

6. 札幌第1支部主催の講演会・研修会などで、とりあげてほしいテーマはありますか。

- 医療安全
- AI 活用
- 看護倫理
- 医療安全
- 看護と経営
- 若者世代について
- 仕事を楽しくできる
- ACP に関する研修
- 看護倫理、ハラスメント
- メンタルケア　離職予防
- 身体拘束廃止方法について。
- 組織の中での看護管理者の役割
- メンタル系の講演会は必要なので続いてほしいです
- 若年層の看護師の教育について役職者の教育について
- 今回のような心の健康のために必要なことを知りたいです。
- 他職種との地域での療養支援（急性期、包括期から在宅まで）
- ウェルビーイングは重要なため、今後もいろんな講師の講演をきいてみたい
- メンタルヘルスや、職員が働き続けられるような内容の講演会を希望したい。
- 育成。メンタルケア。中堅、ベテランの活かしかた、スキルアップや支援方法。

7. 本日の感想について、ご自由にお書き下さい。

- 役員の皆様お疲れ様様でした。
- スムーズな進行で素晴らしかった
- とても良い学びの場となりました
- 1 年の総括が出来て良かったです。
- 講演内容も興味深く聞くことができました。
- 初めて参加したが、講演会もあり、よかった。
- 講演会があっての支部大会は良かったと思います
- とても、話も聞きやすく、わかりやすかったと思います
- 参加人数と席数も丁度良く、運営もスムーズでした。ご苦労様でした。
- 多くの参加があり、専門職としての責任を自覚されている人の多さに敬服しました
- 会場が少し寒かったです。他は進行もスムーズで良かったと思います。
  運営の皆さん、お疲れさまでした。
- 資料を自部署で共有し、感想を聞きたいと思いました。
  自分の間違いを正していただいた気持ちになりました。ありがとうございました。
- 2024 年度の決算から 2025 年度の正味財産～をみると、交付金が 100 万程度増えていました
  会員が増えているなら、喜ばしい事ですので、理由についても説明があると良いと思いました